

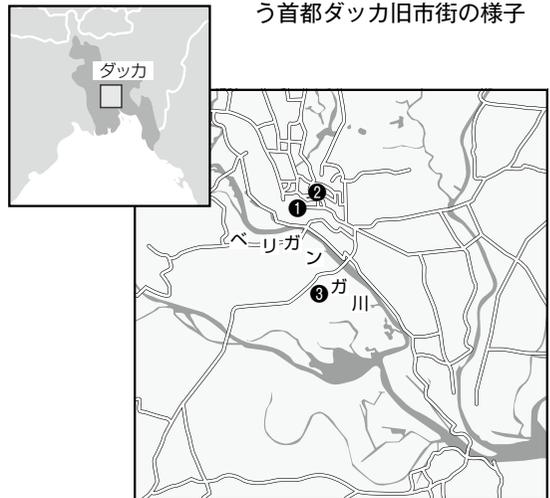
資料4 2015年写真でつづる「プロジェクトA」



①バス、車、リキシャ、人、人、人…。人口密度が高く、賑わう首都ダッカ旧市街の様子



②ダッカ旧市街からリキシャで10分ほどの「独立戦争博物館」にて





テレビのニュースで取り上げられた、現地での記者会見



記者会見場の玄関にて



ダッカ市中心部から出発して小一時間ほど車を走らせると、大きな川を渡る。低地や湿地の多い地域が続く

車窓の風景。沼地の周囲に、高床式の住居が配置されている。





③ピクランプルの村の中心部と思われる場所。道筋にいくつかの店舗が並んでいる



③水田に渡した小さな木橋の向こうにある家。上記の学校の女子生徒が1人、帰宅していった。

③沼の向こう側に中学・高校があった。



③外国人の訪問が珍しいことだったので、近づくとも多数の生徒や教員が出てきて迎えてくれた

## 調査風景

ピクランプル訪問  
(2015年9月9日)



この住宅の中庭で、集合インタビューを実施した



学校から農道を数分歩いた先にある大きなお宅を訪問。家の主は、かつて日本で働き、稼いだ資金を元手にこの住宅を建てたという



グループ形式での聞き取り調査





中庭に調理器具を出しての  
昼食準備の風景

Bangladesh の料理  
には、様々なスパイス  
が使用される



面接先の家族の  
皆さん



人懐こく、明るい笑顔の子供たちと一緒に